

令和5年度 個人情報保護制度の実施状況報告書

(令和6年3月末現在)

1 開示請求等件数 (件)

請求区分	請求件数
開示	45
訂正	1
利用停止	0
合計	46

市民病院では、診療情報に係る情報提供制度を実施し、市民の利便を図っています。
簡易開示は含みません。

2 開示請求等処理内訳 (件)

請求区分 / 処理内訳	開示	訂正	利用停止	合計
開示	26	0	0	26
部分開示	13	0	0	13
不開示	8	0	0	8
審査中	0	0	0	0
取下げ	1	0	0	1
一部訂正	0	1	0	1
合計	48	1	0	49

1つの請求で複数の決定を行っているものがあることから、実際の請求件数と処理内訳の件数が異なります。

3 開示請求等実施機関別内訳 (件)

請求の区分		開示	訂正	利用停止	合計
実施機関	市長	44	0	0	44
	教育委員会	0	1	0	1
	選挙管理委員会	0	0	0	0
	公平委員会	0	0	0	0
	監査委員	0	0	0	0
	農業委員会	0	0	0	0
	固定資産評価審査委員会	0	0	0	0
	病院事業管理者	1	0	0	1
合計	45	1	0	46	

4 審査請求の処理状況

	件数
審査請求件数	0
審査会へ諮問	0
審査件数	0
答申件数	0
次年度へ継続審議	0

5 個人情報保護審査会への諮問状況

諮問件数	承認	不承認
0	0	0

6 個人情報ファイル簿の登録件数

実施機関	登録数	公表対象の登録数
市長	197	84
教育委員会	11	8
選挙管理委員会	1	1
公平委員会	0	0
監査委員	0	0
農業委員会	2	2
固定資産評価審査委員会	0	0
病院事業管理者	2	1
合 計	213	96

7 平塚市安全管理措置基準に基づく保有個人情報取扱事務の業務委託報告書登録件数

実施機関	登録数
市長	192
教育委員会	26
選挙管理委員会	1
公平委員会	0
監査委員	0
農業委員会	1
固定資産評価審査委員会	0
病院事業管理者	13
合 計	233

8 簡易開示件数 資料1

簡易開示のあった試験	簡易開示件数
9試験	22件

9 個人情報漏えい事故等の件数 資料2

22件

資料1 簡易開示の状況

	試験の名称	開示開始日	件数	所管部課	開示項目
1	令和5年度第1回職員採用試験 第3次選考	R5.6.26	1	総務部 職員課	順位
2	令和5年度第2回職員採用試験 第3次選考	R5.11.24	1	総務部 職員課	順位
3	令和5年度平塚市パートタイム会計 年度任用職員採用試験1次選考	R6.1.31	1	総務部 職員課	順位
4	6級昇格者選考	R5.12.22	5	総務部 職員課	得点 順位
5	令和5年度平塚市消防職員6級昇 格者選考	R5.12.22	2	消防本部 消防総務課	得点 順位 合格者数
6	平塚市消防司令補任用候補者選 考 第1次試験 勤務評定・筆記試験	R5.12.4	7	消防本部 消防総務課	順位
7	平塚市消防司令補任用候補者選 考 第2次試験 勤務評定・筆記・口述・ 面接試験	R6.3.15	3	消防本部 消防総務課	順位
8	令和5年度平塚市消防職員採用試 験第1次試験	R5.6.9	1	消防本部 消防総務課	順位
9	令和5年度平塚市消防職員採用試 験第3次試験	R5.8.4	1	消防本部 消防総務課	順位

資料2 個人情報漏えい事故等の内容

No	種別	事故等の内容
1	誤送付	「介護保険[要介護認定・要支援認定]申請書」の内容をシステムに入力時に、入力項目の医療機関のコード番号を入力する箇所に別の医療機関のコード番号を誤って入力した。封緘前にダブルチェックをしたが見落としてしまい主治医等意見書提出依頼書等を当該申請者の受診歴のない医療機関に送付した。
2	紛失	学習支援補助員による小学校1年1組の名簿を紛失した。
3	誤送付	令和5年度市県民税特別徴収決定通知書を再発送()する際、事業所Aの宛名シールが貼られた封筒に事業所Bの通知を封入、送付した。 当初一度各事業所宛てに送付したが、事業所の住所が、税システム上で登録されている住所から変更されていたため宛先不明で返送されたものを、再度新住所を確認したのち再送付していた。
4	誤送付	認定調査依頼の文書を封入時に、事業所A宛の送付文を封入するところを誤って名称が類似している事業所B宛の送付文を封入した。封緘前にダブルチェックをしたが見落としてしまい送付した。
5	紛失	児童1名の指導要録様式1を紛失した。
6	誤送付	保護者Bに送るべき学校給食費変更通知書(学校給食費の金額の変更通知)を、保護者Aへ誤送付した。
7	誤廃棄のおそれ	令和3年度に実施した心電図健診の結果記録等(紙媒体)を管理保存している委託先が誤廃棄してしまった可能性がある。
8	紛失	中学校事務職員の給与資料報告書類等を一時紛失した。
9	誤交付	108番窓口(住民異動窓口)で特例転入届(マイナンバーカード所有者の転入届)受付の際に、誤って別人(B氏)の住民異動届を住民記録システムから印刷し、届出人(A氏)に署名してもらい受付をした。
10	誤送付	認定調査依頼の文書を封入時に、事業所A宛の送付するところを誤って事業所B宛の封筒に2人分(申請者A、申請者B)混ざって封入した。封緘前にダブルチェックをしたが見落としてしまい送付した。
11	誤送付	主治医を変更する旨の連絡があり、医療機関Aに変更するところを医療機関Bに変更し、主治医等意見書提出依頼書を送付した。
12	誤送付	平塚市中小企業制度融資により金融機関から融資を受けている事業主に、利子の一部を補給している。 156件に申請書等を郵送し、うち3件について、申請書、請求書、封筒の代表者職氏名について別の事業所の代表者職氏名を印字してしまった。
13	誤送付	「介護保険[要介護認定・要支援認定]申請書」の内容をシステムに入力時に、入力項目の医療機関を入力する箇所に別の医療機関を誤って入力した。封緘前にダブルチェックをしたが見落としてしまい主治医等意見書提出依頼書等を当該申請者の受診歴のない医療機関に送付した。
14	誤交付	証明窓口にて課税証明書を誤って別人に交付してしまった。
15	紛失	個人情報に係る文書(答案用紙)を紛失した。

16	誤廃棄	県または市による身体障害者手帳の滅失
17	誤交付	来局したA社の社員B氏が持参した書類を返却する際、誤って他課起案の決裁文書(平塚市農業振興地域整備促進協議会委員名簿(住所、氏名、電話番号)が添付されていた)2件が混入して手渡ししてしまった。
18	紛失	個人情報に係る文書(通信票ファイル)滅失のおそれ
19	誤廃棄	平塚市で新たに農業経営を始められる方の認定制度の一つである青年等就農計画の認定手続きを進める中で、認定申請を希望するA氏から提出のあった研修カリキュラムを滅失した可能性があるという内容である。また、認定手続きを進める中で、A氏に対して書類の再提出をいただいていることから、滅失したと断定するものである。
20	誤廃棄	平塚市で新たに農業経営を始められる方の認定制度の一つである青年等就農計画の認定手続きを進める中で、認定申請を希望するA氏から提出のあった交付金の申請書類を滅失した可能性があるという内容である。ただし、通常交付金の申請書類の提出については、上記認定手続きが完了してから案内するものであり、A氏が平塚市以外の様式を用いて提出したとされている、また受け取ったとされる職員が受け取った記憶が無いことや当時の担当職員が案内していない書類であり受け取った記憶が無いことから、滅失のおそれがあるものとする。
21	紛失	児童188名の結核健康診断用問診票を紛失した。
22	誤交付	窓口委託先の従事者が、A者の住民票(除票)の写し1通を、同日住民票の写しを申請したB者に誤交付した。いずれも交付の呼び出し時不在で、受け取り待ちとなっていた。